



いんたびゅう 今、この人に Interview

言葉の壁を乗り越えて、フラワーショップをオープン。 ヨーロッパスタイルのお花とお花を贈る文化に親しんでもらいたい。

◀クリスマスのアレンジで彩られた店内にて。店名の「フルール・デ・リス」は百合の花という意味。百合はキリスト教の天使ガブリエルのシンボルの花。ガブリエラさんの名前はその天使からきたもので、ご自身も百合の花が大好きだそうです。

フラワーショップ「フルール・デ・リス」経営
フラワーデザイナー

古瀬 ガブリエラさん

■日本に来られたきっかけは？

私はもともといろいろな文化を見るのが好きで、世界中を旅してみたいと思っていたのですが、母国で日本の文化を紹介するテレビ番組を見て、お茶会や着物など日本の伝統文化のことを知り、ぜひ日本に行ってみたくてという気持ちになりました。日本人と結婚した友達から、日本は安全な国と聞いたこともあって、13年前に来日しました。そのときに出会いがあって結婚し、夫が働いている守山で暮らし始めたんです。

■日本に来られて意外だったことはありましたか？

一番驚いたのは、空港から出るとほとんど英語が通じないことです。東京のような大都市でも全然言葉が通じず、英語の表示も少なくて困った覚えがあります。このままでは、どこでも夫と一緒にないと出掛けられないと思って、辞書を買って一生懸命日本語を勉強しました。

■フラワーショップを開店されるまで、色々な仕事をされたそうですね。

そうですね。夫が仕事に出ると家で一人になってしまうので、仕事に出れば友達が出来るとあって、いろいろな仕事をしました。最初は工場で働きましたが、まだ日本語が不自由だったので、外国人だからという理由で断られることも多かったんです。工場1年間働いた後、市内のケーキショップでアルバイトしました。そこでは楽しく働くことができました。

■フラワーショップを開こうと思ったきっかけは？

もともとお花が好きで、ルーマニアではフラワーショップでアルバイトしたこともありましたが、だから、日本に来てそのことが頭の中にあっただけです。家でじっとしているのは好きではないので仕事があったし、もし夫に何かがあったと

き自立して生活する力もつけたいと思ったので、2002年ぐらいから資格を取るための勉強を始めました。

■日本語がまだよく分からないなかで、フラワーデザイナーの勉強をするのは大変だったのでは？

良い先生に出会えたので続けてこられました。3級の資格を取るまでは特に辛くて、何度も無理かなと思ったのですが、夫のサポートがあったことと、日本人に負けないという気持ちで何とかがんばることが出来ました。1級の資格を取ったあと、経験を積むためにスーパーの中に店舗を構えているフラワーショップやブライダルの装花を手がけるお店で仕事をしました。また、世界的にも有名なフラワーデザイナーの講座を受けるため、2年間神戸に通ってさらに勉強を重ねました。

■どんなお店を目指していますか。

ヨーロッパフラワーをコンセプトに、私自身の好きな種類や色合いの花を、ヨーロッパ風のアレンジで届けていきたいと思っています。ヨーロッパでは誕生日やその人の名前にちなんだキリスト教の聖人の記念日などにお花を贈る習慣があります。お花を贈るのは、大切なコミュニケーションの一つなんです。このお店には、意外に男性のお客様も来られますが、男性が誰か大切な人にお花を贈るって、とても良いことだと思います。年配の方は私が外国人なので入りにくいようですが、逆に男性には入りやすいのかもしれないですね。

■お店ではフラワーアレンジ教室も開催しているそうですね。

英語も楽しみながらフラワーアレンジが学べる教室を開催しています。キッズ向けと大人向けがあっ

●プロフィール●

ルーマニア出身。13年前に来日し、日本各地を旅行する中で今の夫と出会い結婚。守山市で暮らし始める。働きながらフラワーデザイナーの資格を取得し、2012年夏にフラワーショップ「フルール・デ・リス」をオープン。日本フラワーデザイナー1級、日本フラワーデザイナー講師の資格を持ち、英語を楽しみながらフラワーアレンジが学べる教室も開催。

て、キッズのクラスには6歳から10歳の子どもが10人くらい来ています。好きなことをしながら英語を話すのが覚えやすいし、楽しみながらお花や英語に親しんでもらえたらと思っています。

■故郷のルーマニアに帰国する機会はありますか。

なかなか仕事が休めないのでも、国に帰ることは難しいですね。日本に来た頃は寂しくてたまりませんが、インターネットのスカイプで気軽に連絡が取れるようになって、最近は母とよく話せるようになりました。今も寂しい気持ちはありますが、私の家は日本にあるんだと感じるようになりました。だから、国に帰ろうとは思わないんです。やっぱり日本が好きなんですね。

■日本で13年暮らした経験から、今伝えたいことはありますか。

日本人はよく「シャイだから」と言いますが、外国人だって実はシャイなんです。自分の国や家族、友達と離れて日本で暮らしているのは、言葉や文化の違いがあっても日本人を信じているからなんですね。ですから日本人も私たち外国人を信じて、仲間として受け入れてほしいなと思います。日本は安全・安心ですが不安もたくさんあるので、友達になって同じチャンスをもたらえたいなと思います。

■ヨーロッパフラワーショップ *Fluors De Lys*「フルール・デ・リス」

守山市守山2丁目16-28 TEL: 077-583-8610
営業時間: 10:00 ~ 19:00 定休日: 日曜日 HP: <http://fleursdelys.shiga-saku.net/>